

あらゆる用途にすぐれた特性を發揮し  
 どなたにも多収をお約束する **雪印優良ライグラス テトリライト**

テトリライトは、イタリアンライグラスとペレニアルライグラスの種間雑種を更に倍数化した優良品種です。

テトリライトは、イタリアンのように初期生育・再生が旺盛で、ペレニアルのように永続性が良好な多収品種です。

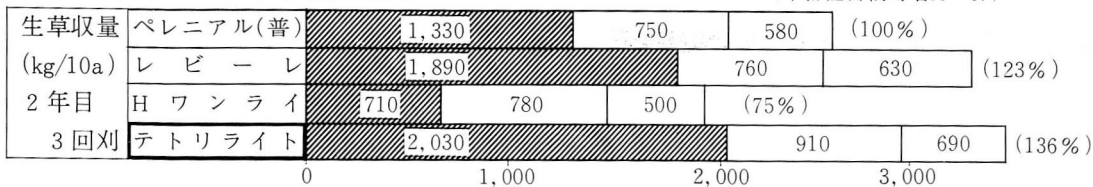
テトリライトのすぐれた特性を主として東北・北海道での試験成績を中心にご紹介いたします。



草丈高く、茎葉巨大、分けつ力、再生力とも旺盛な  
 テトリライト

◎テトリライトの多収性及び耐寒性

(十勝種畜牧場昭46~47)



- 土壤凍結地帯において耐寒性（越冬性）にすぐれている。
- ペレニアルライグラスより多収で、特に翌春初回刈収量で極めて多収。
- 畑作地帯における緑肥作物としても利用性が高い。



雪腐病に強いテトリライト(写真中央)  
 (大粒菌核病多発状況下での品種比較)

◎テトリライトの越冬性及び緑肥生産性

播種日 昭和48年8月25日

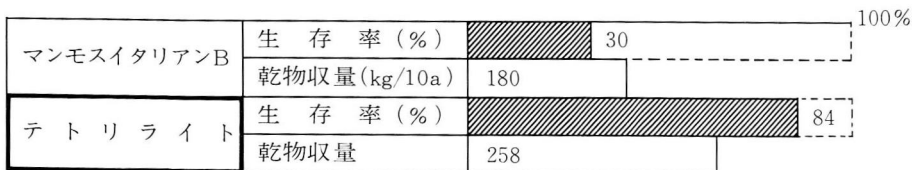
播種量 3kg/10a

施肥量 N6、P6、K6

調査日 昭和49年5月8日

(乾物収量中に根部乾物重を含む)

(札幌研究農場昭48~49)



- イタリアンライグラスに比較し生存率及び乾物収量で極めてすぐれている。
- 雪腐大粒菌核病に強く(写真)従って積雪日数110日以上イタリアンの越冬が不安定な多雪地帯(東北及び北海道)での利用性が高い。
- 北海道に於る翌春スキ込み緑肥作物として極めて貴重な品種である。